

2021年7月号(年4回発行)



あなたのみことばは 私の足のともしび
私の道の光です。(詩篇119篇105節)

◇夏のCSKキャンプはデイキャンプにて開催◇

いつも聖書同盟とCSK(中学生聖書クラブ協力会)のためにお祈りくださり、心から感謝いたします。世界各国に拡大する新型コロナウイルス(COVID-19)の感染が、一日でも早く終息するよう、引き続きお祈りいたします。

例年は別々に開催している、CSK インキャンプとCSK アウトキャンプが合流して、前日にオンラインの前夜祭があるデイキャンプが開催されます。日程は8月9日(月)前夜祭~10日(火)、講師は大高伊作師(日本福音キリスト教会連合[JECA]佐倉福音キリスト教会)です。なるべく県境を越えなくてもいいように拠点ごとに集まって活動し、拠点としてお借りした教会からお互いをオンラインでつないで、日帰りでメッセージを聞きます。

関西地区CSKキャンプもデイキャンプとして開催されます。日程は8月12日(木)、会場は東灘バプテスト教会、講師は足立理明師(シティー・チャーチ牧野)です。

いずれのキャンプも、新型コロナウイルスの感染状況を考慮しつつ、直前まで必要な配慮や調整をしながら、初めての開催方法にチャレンジします。主の守りの中で中高生たちに福音のことばを届けられるよう、お祈りいただければ幸いです。

◇新しいCSKグループデポーションの働き◇

新年度からオンラインの「CSKグループデポーション」が始まりました。月に一度、日曜日の14:00~14:40に、ジュニアみことばの光を用いて、分かち合いながらデポーションをします。

新型コロナの状況下で、中高生たちに交わりが必要で、何より主との交わりに支えられる必要があるという、ある教会の中高科スタッフの気づきから始まりました。現在、中学生からCSKキャンプ卒業の大学生までの参加があります。

その日の執筆者または編集責任者の牧師が参加し、最後にショートメッセージが語られます。

発行所:一般社団法人聖書同盟 Scripture Union Japan

編集人:嶋田博考

〒214-0013 神奈川県川崎市多摩区登戸新町 432-304

TEL 044-900-9047(出版部)、8990(伝道部,CSK)

FAX 044-900-9048

E-mail info@sujp.org URL http://www.sujp.org/

郵便振替 00140-4-57061(出版部)

00160-8-173175(伝道部)、00110-4-150892(CSK)

銀行口座 三菱UFJ銀行登戸支店(店番258)

普通 1138865 聖書同盟伝道部

関西地区連絡所:武庫之荘めぐみ教会(松田吉広)

〒661-0035 尼崎市武庫之荘 1-32-8

TEL&FAX 06-6432-7556

4月4日のイースターからのスタートでした。初回は静岡県より若林義也師(沼津港町教会)、5月と7月は埼玉県より編集責任者の石井陵太師、6月は神奈川県より熊久保公義師(JECAかもい聖書教会)と続き、8月は茨城県より渡部和彦師(JECA水戸下市キリスト教会)です。

CSKキャンプの参加教会から始まりましたが、オンラインですので日本全国どこからでも参加可能です。参加教会に限りませんので、御教会に教師・スタッフとともに参加できる中高生がいましたら、ぜひ聖書同盟までご連絡ください。メール:info@sujp.org 電話:044-900-8990

◇群馬の青少年伝道を考える会が再開◇

5月24日(月)、「群馬の青少年伝道を考える会」が久しぶりに再開されました。オンラインによる開催でした。群馬県を担当するKGK(キリスト者学生会)主事やhi-b.a.(高校生聖書伝道協会)スタッフとともに、群馬県前橋に在住する嶋田がCSK主事として参加しました。

どの教団やグループも、若い人たちの年間行事やキャンプの開催が難しい状況が続いています。群馬県で中学生・高校生・大学生として過ごすということも神様の導きです。まだかたちにはなっていませんが、ミッションスクールと各教団・グループと超教派団体の協力で、今後できることがないか祈り求めていきたいと思えます。

◇聖書同盟の働きの体制◇

大藪一男師(淡輪聖書教会協力牧師)が理事を退任されました。関西地区の協力主事として教会巡回の働き、みことばの光の初期校正も担当しました。2002年からの長い間のお働きに、心から感謝いたします。

聖書通読誌のPDF版の配信は、2020年から中川賀代師に代わり姜明善師(JECA恵庭福音キリスト教会)が北海道より担当しています。これまでの中川師のお働きに心から感謝いたします。

2021年4月より横田千秋兄（JECA つつじヶ丘キリスト教会教会員）が事務の働きに加わりました。事務管理全般の補助をします。

みことばの光の校正は、2021年6月に山守眞由美姉（JECA 宣教教会教会員）から矢吹賛姉（行田カベナント教会教会員）に代わりました。これまでの山守姉のお働きに心から感謝いたします。

なお、新型コロナウイルスの感染拡大を受け、テレワークを導入しています。事務所の電話対応は10:30～17:00としております。ご理解とご協力のほどお願いいたします。

◎ 今後の総主事の予定

(7月)

- ・2日（金）CSK キャンプ準備会（Zoom*）
- ・3日（土）SU グローバル・アッセンブリー（Zoom*）稲垣理事長出席
- ・7日（水）スモールグループ委員会（Zoom*）稲垣理事長、嶋田出席
- ・11日（日）CSK グループデボーション（Zoom*）石井陵太師（ジュニみこ編集責任者）
- ・16日（金）CSK キャンプ準備会（Zoom*）
- ・27日（火）JECA 北関東地区牧師会 ※1
- ・30日（金）CSK キャンプ準備会（Zoom*）

(8月)

- ・1日（日）飯能キリスト聖園教会・礼拝説教
- ・9日（月）CSK デイキャンプ前夜祭（Zoom*）
- ・10日（火）CSK デイキャンプ（インキャンプ & アウトキャンプ合同）
- ・12日（木）関西地区 CSK デイキャンプ ※2
- ・15日（日）JECA 千歳烏山光の子聖書教会・礼拝説教
- ・15日（日）CSK グループデボーション（Zoom*）渡部和彦師（JECA 水戸下市キリスト教会）
- ・29日（日）JECA つつじヶ丘キリスト教会・礼拝説教

(9月)

- ・1日（水）スモールグループ委員会（Zoom*）稲垣理事長、嶋田出席
- ・7日（火）JECA 北関東地区牧師会 ※1
- ・21日（火）CSK 委員会（Zoom*）
- ・23日（木）hi-b.a.70周年本大会

※1 所属教会の教職として参加します

※2 聖書同盟の大切な予定として掲載します

* オンライン会議システムの名称です

(火) 聖書同盟の理事のため。特に、小山田格師（国際福音センター東小金井チャペル牧師）のために。4名の理事による常任理事会のために。

(水) 聖書通読誌の発行の働き、「みことばの光」（編集：矢吹博）と「ジュニアみことばの光」（編集：石井陵太、松田聖一）のため。

(木) CSK（中学生聖書クラブ協力会）の働き、教会協力による中高生伝道のため。

(金) CSK委員（6名）のために。特に、副委員長長の岩井基雄師（日本福音自由教会協議会・清瀬福音自由教会牧師）のために。欠員1名が満たされるように。

(土) 伝道部、出版部の経済的な必要のために。

* 世界約130の国と地域の、SU（スクリプチャー・ユニオン）の働きのために

(月) 全世界において、聖書を通読する人が多く起こされますように。

(火) SU グローバル＝世界各国の間でなされている宣教協力が前進するように。

(水) SU グローバル＝日本の聖書同盟（SU Japan）が、SUの一員としての役割が果たせるように。7月2日のオンラインのSU グローバル・アッセンブリー（SU Global Assembly）に、日本からは稲垣博史理事長が参加しました。

(木) フィジー＝フィジー共和国は、太平洋上の300以上の島々からなり、人が住むのはその3分の1です。自然が豊かで、観光が盛んです。イギリス連邦の加盟国です。SU フィジーは、通読誌や書籍などの聖書通読の働きと、若い人たちのためのキャンプ、学内伝道の働きもあります。

(金) ミャンマー／香港＝情勢が不安定になっているミャンマーと香港のために。それぞれの国のSUと支援教会のために。

(土) トルコ＝「コンパニオンシップ」を結んで、SU 韓国とともに支援している SU トルコの働きのために。

* 主の励ましの中に、日々のデボーションを続けましょう。感謝しつつ、主にありて

聖書同盟総主事兼 CSK 主事 **嶋田 博考**



◎ 聖書同盟祈祷課題

(月) 聖書同盟全体の働きのために。聖書通読運動と青少年伝道運動の推進のため。